

春まき飼料はこんな作物とこの品種

地域別適応草種と適品種

採草地、 放牧牧地 用の牧草 類	寒冷地(東北、北海道)	中央部(関東東海附近)	西南暖地(中四国九州)	寒冷地(東北、北海道)	中央部(関東東海附近)	西南暖地(中四国九州)
赤クロバ(ハミドリ、サイロ、マンモス、アルタースニーデ、ケランド)	赤クロバ(ケンランド、ベネスコット)	赤クロバ(ケンランド、ベネスコット)	赤クロバ(太豊、豊葉、一〇一号)	玉蜀黍(黄色種、複交系、ジャイアント)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	ひまわり(大葉多葉性)
ラテノクロバ	ラテノクロバ	ラテノクロバ	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)
白クロバ(在来種)	白クロバ(ニュージールランドホワイト)	白クロバ(ニュージールランドホワイト)	白クロバ(ニュージールランドホワイト)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)
アルサイタクロバ(在来種、四倍体)	アルサイタクロバ(在来種、四倍体)	アルサイタクロバ(在来種、四倍体)	アルサイタクロバ(在来種、四倍体)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)
ルーサン(グリム、デニビ、ウイリアムスブルグ、ナラガンセツト、リゾーマ)	ルーサン(デニビ、リゾーマ、ウイリアムスブルグ、ナラガンセツト)	ルーサン(ウイリアムスブルグ、アトランチック、バツファロー、デニビ、リゾーマ)	ルーサン(ウイリアムスブルグ、アトランチック、バツファロー、デニビ、リゾーマ)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)
パーシムクロバ	パーシムクロバ	パーシムクロバ	パーシムクロバ	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)
スイートクロバ(グリーンスイート)	スイートクロバ(グリーンスイート)	スイートクロバ(グリーンスイート)	スイートクロバ(グリーンスイート)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)
チモシー(改良種、クライマックス)	チモシー(改良種、クライマックス)	チモシー(改良種、クライマックス)	チモシー(改良種、クライマックス)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)
オーチャード(改良種、フロード)	オーチャード(改良種、フロード)	オーチャード(改良種、フロード)	オーチャード(改良種、フロード)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)
イタリアンライ(マンモスイタリアン・四倍体)	イタリアンライ(マンモスイタリアン・四倍体)	イタリアンライ(マンモスイタリアン・四倍体)	イタリアンライ(マンモスイタリアン・四倍体)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)
ペレニアルライ(マンモスベレニアル・四倍体)	ペレニアルライ(マンモスベレニアル・四倍体)	ペレニアルライ(マンモスベレニアル・四倍体)	ペレニアルライ(マンモスベレニアル・四倍体)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)
トルオートグラス	トルオートグラス	トルオートグラス	トルオートグラス	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)
メドワフェスク	メドワフェスク	メドワフェスク	メドワフェスク	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)
リードカナリーグラス	リードカナリーグラス	リードカナリーグラス	リードカナリーグラス	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)
スミズブROOM	スミズブROOM	スミズブROOM	スミズブROOM	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)
マウンテンブROOM	マウンテンブROOM	マウンテンブROOM	マウンテンブROOM	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)
ケンタッキー三一フェスク	ケンタッキー三一フェスク	ケンタッキー三一フェスク	ケンタッキー三一フェスク	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)	青刈菜豆(サットン、ベキン)
果菜類	葉根	園地の青刈用	水田畑	水田畑	園地の青刈用	園地の青刈用
かぶ(改良紫かぶ、紫長かぶ、小岩井かぶ)	かぶ(下総かぶ、紫かぶ)	かぶ(下総かぶ、紫かぶ)	かぶ(改良紫かぶ、紫長かぶ、小岩井かぶ)	かぶ(改良紫かぶ、紫長かぶ、小岩井かぶ)	かぶ(下総かぶ、紫かぶ)	かぶ(下総かぶ、紫かぶ)
ルタバガ(グリーントップ、パーフルトップ、スミズラウンド、マゼスチック一号)	ルタバガ(グリーントップ、パーフルトップ、スミズラウンド)	ルタバガ(グリーントップ、パーフルトップ、スミズラウンド)	ルタバガ(グリーントップ、パーフルトップ、スミズラウンド)	ルタバガ(グリーントップ、パーフルトップ、スミズラウンド)	ルタバガ(グリーントップ、パーフルトップ、スミズラウンド)	ルタバガ(グリーントップ、パーフルトップ、スミズラウンド)
家畜ビート(シュガーマンゴールド、M・G・M、B・G・B、パイレス、三倍体、ハーフィニエガーエロー、ハーフィニエガーレッド)	家畜ビート(シュガーマンゴールド、M・G・M、B・G・B、パイレス、三倍体)	家畜ビート(シュガーマンゴールド、M・G・M、B・G・B、パイレス、三倍体)	家畜ビート(シュガーマンゴールド、M・G・M、B・G・B、パイレス、三倍体)	家畜ビート(シュガーマンゴールド、M・G・M、B・G・B、パイレス、三倍体)	家畜ビート(シュガーマンゴールド、M・G・M、B・G・B、パイレス、三倍体)	家畜ビート(シュガーマンゴールド、M・G・M、B・G・B、パイレス、三倍体)
ケール(サウザンドヘッド)	ケール(サウザンドヘッド)	ケール(サウザンドヘッド)	ケール(サウザンドヘッド)	ケール(サウザンドヘッド)	ケール(サウザンドヘッド)	ケール(サウザンドヘッド)
家畜南瓜(ラージボンキン、マンモスボンキン)	家畜南瓜(マンモスボンキン)	家畜南瓜(マンモスボンキン)	家畜南瓜(ラージボンキン、マンモスボンキン)	家畜南瓜(ラージボンキン、マンモスボンキン)	家畜南瓜(マンモスボンキン)	家畜南瓜(マンモスボンキン)

大字は特に主要なもの
()内は夫々改良品種名を示す。一般的にはコモン(在来種)が使用されています。改良種の特性はグラビヤ頁をご覧下さい。

夏枯れ対策の飼料作り

牧草の夏枯れ防止

第一には、耐暑性の牧草を作ることです。従来利用されているオーチャード、赤クロバ1のケンランド、ルーサン、バーズフット、レフオイル、ケンタッキー三一フェスク、トルオートグラス、ブロームグラスなどは比較的耐暑性のあるものですが、更に暑熱のつよいところでは次の草種を利用します。

放牧地用(草丈のあまり伸びないもの)

- バーミューダグラス
- パヒヤグラス
- 刈取用(草丈の伸長するもの)
- ダリスグラス
- ウイピングラブグラス
- トルオートグラス
- ルーサン
- バーズフットレフオイル等があります。

第二には夏枯れの誘因を排除して牧草保護につとめる事が必要です。すなわち、原因は高温、早ばつ、病虫害、刈取過多等が考えられますから、灌水、庇陰樹の植込み、深耕と有機質肥料の施用、適当な刈取りなどによってある程度夏枯れを防ぐことができます。

第三には牧草の夏枯れ時は、牧草の利用を一時控えて、その間に利用できる青刈作物を作付しておくことです。

夏のツナギ飼料タンバラ

暖地では五月上旬以降に播種して五〇〜六〇日で収穫のできるほうれん草の莖立ちしたような恰好の緑餌作物です。高刈りしますと二度刈利用もでき、一〇〜当り七〜八、〇〇〇キの収かくが得られます。

耐暑性青刈作物の利用

耐暑性の牧草地を十分用意されている方は現況では少ないと思われませんが、そのような場合は早速間に合う次の青刈作物の春まきをいたしましょう。

◎玉蜀黍(デントコーン)

牧草の生育の衰える気温二〇〜二五度という高温時に旺盛に生育します。

◎ソルゴー、スーダングラス、パールミレット

暑さに強い南方型の青刈作物で、わが国の暑さにまけることもなく、気温の高い時期程、旺盛に生育します。排水良好の土地を好み、早刈に強く、夏の間に二〜三回も伸ばして二〜三回の刈取りができます。

◎テオシント

関東以西の暖地では旺盛な生育をする葉の多い青刈りで、暑さに強いというよりも、暑さを必要とする作物で、西南暖地では夏の間二〜三回あるいは四〜五回の刈取りのできる最も多収な作物。

◎カウピー

飼料用のササゲで、雨が少なく炎天下青刈大豆の萎れる時でも旺盛に生育する暑さと早刈に強いまめ科の青刈作物で、単播もされますが、多くは玉蜀黍、ソルゴー、スーダン、テオシント等との混播が普通に行なわれます。

混播例

玉蜀黍五・〇キ(七・二畝)にカウピー三・〇キ(四・五畝)

ソルゴー一・一キ(一・五畝)にカウピー三・八キ(五・四畝)

テオシント一・二キ(一・八畝)にカウピー二・五八キ(三・六畝)

新しい耐暑性(南方型) 牧草の作り方

(グラビヤ一四頁参照)

暑さの酷しい西南暖地では、真夏の牧草夏枯れが最もつらい時期です。この時期に青々と繁る草があったらと、誰しも望んでいましたが、次のような耐暑性牧草が出現し、夏枯れ解決もできそうです。

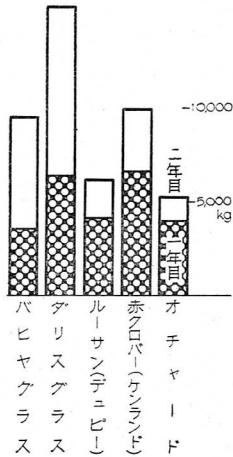
◎ダリスグラス(南米原産) 多年性

◎パヒヤグラス(南米原産) 多年性

◎バーミューダグラス(アフリカ原産) 多年性

北方型の牧草のオーチャード、赤クロバ等は暖地では夏季に生育停滞し、かつ寿命が短縮されて二年目以降収量が減少しますが、南方型牧草は七、八月の暑熱期に最も良く生育し、二年目以降に収量の増加する全く対照的な性質をもっています。

九州農試の北方型牧草と耐暑性牧草の収量(一〇ア当キロ)経過をみますと次図の通りです。



耐暑性牧草栽培上の注意

種子の発芽温度は一八度C以上を必要としますから、五月以降六月中旬頃の播種が適当です。

地 暖 南 西 東 関

水田での飼料作り

水田前作によるサンマーサイレージの作り方

田畑輪換の牧草作りは春まきで

暖地では夏枯れ対策を充分にして真夏の候に青草の不足のないよう飼料準備を行いますが、更に不足時に備えてサンマーサイレージの用意も必要です。
夏のサイレージは裏作物でもって作るのが普通ですが、作業の關係で裏作が充分できなかったり、冬枯れ等で減収の場合もあります。非水田前作をしましょう。

輪換畑は春まきでもよい牧草が出来る

暖地の牧草播種は秋まきが常識となっておりますが、これは雑草の発生が少なく、早魃の害も秋は少ないからですが、輪換畑の場合は水田を畑地にしたものだけに、春でも雑草は少なく、更に早魃でも灌漑ができるし一般に水田地帯は土壤水分が多いので心配がありません。
もし輪換畑に牧草を作ろうという計画のある方は早速春まきをして下さい。播種後二カ月もしますと収穫できるように旺盛な生育が期待できます。

輪換畑への牧草播種の注意

- 1 石灰を充分（炭カルで一〇苧当たり二―三〇〇キ）施して酸性を矯正すること。
- 2 碎土、整地をよくすること。
- 3 排水を良好にし、滲透水のないようにすること。
- 4 暑熱期または冬期には灌漑のできるようしておくこと。

輪換畑にはどんな牧草が適するか

- 赤クロバ
 - ラデノクロバ
 - アルサイククロバ
 - オーチャード
 - メドウフェスクまたはベレニアルライ
- 一〇キ
一〇キ
一〇キ
一〇キ
一〇キ

の混播が普通に行なわれますが、更に初期の刈取りを早め多収を得るためにはこれにパーシムクロバ一〇キと、イタリアンライグラス〇・五キを加えることも有利です。

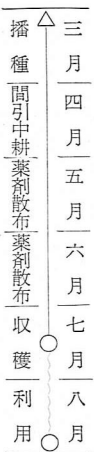
前作にはどんな作物がよいか

- ① 田植まで二―三カ月の期間をみれる場合（霜の心配のない作物）
- 青刈えん麦 七キ
 - イタリアンライグラス 一・五キ
 - ベツチ 二―三キ
 - 紫丸かぶ 〇・三キ（根部は生食、葉）
 - 豊産C・O（レープ） 〇・五キ（でサイレージ）
 - 青刈ひまわり 二〇キ
- ② 田植まで三―四ヵ月（晩期種）の期間をみれる場合（霜の心配のない作物）
- 家畜ビート 一〇―一・五キ 根部は生食、葉でサ
 - 又はルタバガ 〇・三キ イレージ
- ③ 田植まで三―四ヵ月の期間をみれる場合（霜には弱い作物）
- デントコーン 六―八キ
 - 青刈大豆 四―五キ
 - カウピー 二―三キ

暖地の盛夏の多汁質飼料 春まき家畜ビートの多収な作り方

家畜ビートは糖分、ビタミン含量が多く家畜が非常に好んでたべる根菜です。
元来は寒冷地でよく生育し、収量多く冬期貯蔵飼料とされてきましたが、最近暖地へも進出し、カブよりも五割以上も増収し、真夏の多汁飼料として好評を得ております。家畜ビート春まき多収のコツは

- 1 できるだけ早まきすること。（霜にも強い）
- 2 石灰を施し、酸性土壤を中和すること。
- 3 完熟堆肥を一〇苧当たり二、〇〇〇キ以上入れて、深耕すること。
- 4 種子消毒で立枯病や根グサレを防ぐこと。（弊社種子はすべて消毒済です）
- 5 薬剤（砒素剤加用のクブラビット等）を二回以上散布すること。（褐斑病と夜盗虫の防除）
- 6 品種は早太りのパレレス系を。
- 7 関東地方における作季を示せば次の通り（播種量一〇キ）



3月中旬まき 8月上旬の家畜ビート
(千葉農場にて)

暖地におすすめしたい

春まき飼料作物の品種

デントコーン(青刈とうもろこし)

従来、黄色種(エローデントコーン)、白色種(ホワイトデントコーン)が主として利用されていますが、最近は一世代雑種(ハイブリッドコーン)が利用されるようになりました。それは一世代雑種が素晴らしい生育と収量を示すからです。府県で利用される一世代雑種のとうもろこしは次の通りです。

長交一六一(実取、青刈兼用種)

中生の晩で、長稈、生草、子実共多収、東北以西の暖地向、煤紋病にも強い。黄色粒。

長交二〇二(実取用)

中生の早、短稈、子実収量多く、早刈につよい。府県の高冷地向。黄色粒。

長交二二七(青刈用)

晩生の早。長稈、茎葉繁茂して生草収量多く、暖地のサイレージ、青刈に最適。白クリーム色粒。

TC一号(実取用)

中生の早。短稈、倒伏しがたく子実生産多く、早刈につよい。黄色粒。

TC五号(実取用)

早生。短稈、倒伏しがたく、暑魃、病気につよい。山間、高冷地に適する。黄色粒。

長野一号(青刈用)

晩生の早。長稈、多葉、生草収量多く、長交二二七に類する。

ソルゴー(雪印ハイブリッド)

ソルゴーが耐暑性につよく、風にも負けず、夏の青刈、サイレージ用として、家畜の嗜好も極めて良好なことは、誰でも知っていますが、ソルゴーの中には、草丈の低い実取り専用のものもあり、青刈用としては、雑種強勢を利用して育成されたハイブリッドソルゴー(一世代雑種ソルゴー)に優るものはありません。グラビヤの写真でお判りの通り、茎は細いが多汁で、糖分に富み、しかも葉の生産量が多く、蛋白生産量もばかになりません。盛夏の頃のために是非作付して下さい。

注意 1 地温が充分高くなってからまくこと。大豆をまき終わってからまく。一〇ア当三ポ。

2 畦幅六〇ポで条播又は株間一〇ポの二―三粒

点播とし、施肥は堆肥二、〇〇〇キ、硫酸二〇

キ、過石二〇キ、加里八キ以上を一〇アに施す。

3 稚苗時の除草を丁寧に。

4 草丈一拵以上で刈り、低刈りした方がよい。

スーダングラス(ハイパー)

一万貫牧草といわれたスーダングラスも病害のため一時困りましたが、ハイパースーダンは、病害につよく、しかも甘茎で、家畜の嗜好の高いものです。

しかも、スーダングラスには有害な青酸が含まれており、秋に若草時代の青刈はさげなければなりません。ハイパーは、青酸含量も少なく、収量も多いのですから、全く理想的です。

地温が高くなってから、一〇ア当三ポの種子を五〇ポの畦幅で条播して下さい。必ず良い結果が得られます。

最高のまめ科牧草

ルーサンの品種について

ルーサンは、寒さにも強いうえ、根が土中深く入っておりますので、暑熱、早魃にも良く耐え、再生力旺盛で永年に亘って良質飼料を生産し、また蛋白質、ビタミン、カルシウム等の養分含量もまめ科牧草中随一という優れた特性をもっております。

優秀な酪農家は必ずルーサンを作っております。

ルーサンにもいろいろな品種がありますので、その特性や利用面から適品種を選んで下さい。

デユピ 早生、耐病性品種で、寒地、暖地を通じて良く、短年利用で多収を得る。

アトランチック 耐病性品種で、生育旺盛な南方型品種。短年利用に適する。

バッファロー 耐病性品種。暖地及び寒地の短年利用に好成績を収める。

グ リ ム 寒さに強い強健多収種で寒冷地用奨励品種。

リゾーマ ルーサン中唯一の匍匐型の品種で、寒地、暖地を通じて、多年利用に適する。永年放牧草用としても利用できる。

ウイリアムスブルグ 共に暖地で成績の良い初期生育の早い品種で、短期、長期いずれの利用にも適する。

コンモン(在来種) 初期生育の早い早生種で、寒さにも強い強健種。

◎ルーサンには必ず根瘤菌を接種いたしましょう

ルーサン種子にはすべて人工培養の根瘤菌付(試験管入)となっておりますが、デユピには、根瘤菌接種種子を準備してあります。